レギュレーター KHFシリーズ メンテナンス手順説明書

キット内容

Swagelok

























記号



廃棄



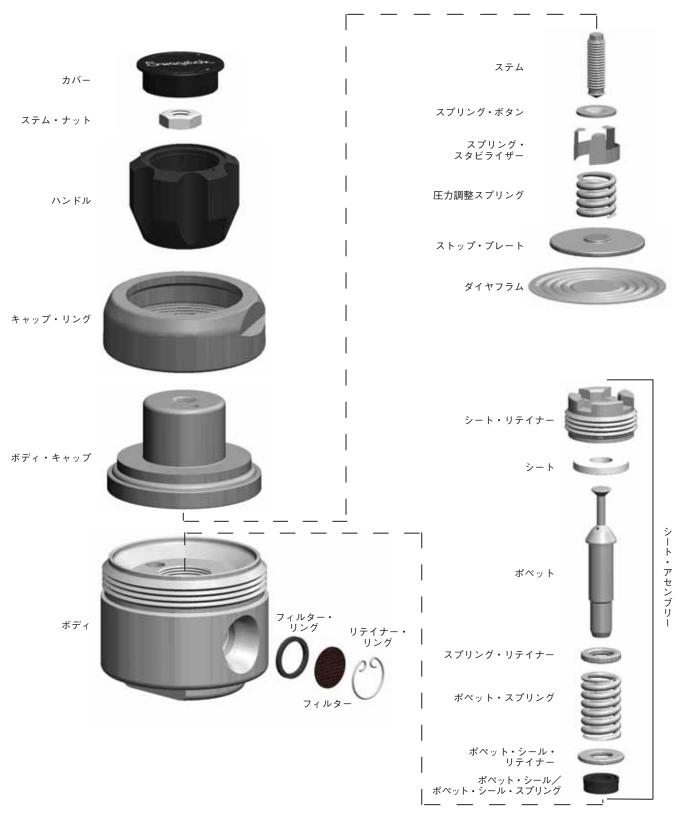
潤滑剤を薄く塗布

必要な工具

工具	サイズ	コンポーネント
バイス	_	ボディ
ソケット	11/16インチまたは 17 mm	誤操作防止ナット
オープン・エンド・ヘッド	3/4 インチまたは 19 mm	シート・リテイナー用スパナ
スパナ	3/4 インチまたは 19 mm	シート・リテイナー用スパナ
トルク・レンチ	240 N·m 対応	キャップ・リング用スパナ
先の細いプライヤー	_	フィルター
ツール・キット		
大型のキャップ・リング用 スパナ	_	キャップ・リング
シート・リテイナー用スパナ	_	シート・リテイナー
ポペット・シール挿入用ツール	_	ポペット・シール/ ポペット・シール・スプリング
シール取り外し用ツール	_	ポペット・シール/ ポペット・シール・スプリング

注意:ツール・キットのご注文に関する詳細につきましては、製品カタログ『Swagelok 圧力レギュレーター K シリーズ』(MS-02-230) をご参照ください。

分解図



注意:図は、炭素鋼 (メッキ仕上げ) 製スプリング・ボタンの場合です。 316 ステンレス鋼製スプリング・ボタンを取り付けたレギュレーターには、 スプリング・スタビライザーは含まれません。

システムからレギュレーターを取り外してメンテナンスを行 う場合には、必ず事前に以下の作業を行ってください。

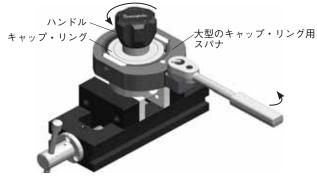
- システム圧力の開放(システムの圧抜き)
- システムのパージを行い、レギュレーター内に残留する システム流体を除去

分解方法

- 1. レギュレーターをバイスに固定します。
- 2. ハンドルが止まるまで反時計回りにまわします。

注意:誤操作防止ナットを使用する場合は、誤操作防止ナット をボディから取り外して、ステムを止まるところまで反 時計回りにまわします。

3. キャップ・リングを緩めます。



4. キャップ・アセンブリーとハンドルを一体の状態で取り外しま す。キャップ・アセンブリーとハンドルは再組み立ての際に必 要となりますので、別途保管しておいてください。

注意:キャップ・アセンブリーを持ち上げると、圧力調整スプリン グが外れます。圧力調整スプリングは再組み立ての際に 必要となりますので、別途保管しておいてください。

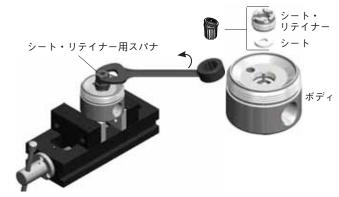


5. ダイヤフラムおよびストップ・プレートをボディから取り外し ます。ストップ・プレートは再組み立ての際に必要となります ので、別途保管しておいてください。

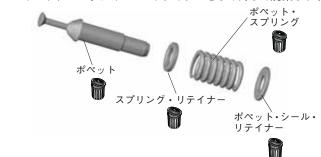


注記:ボディ上のダイヤフラムとのシール面に損傷を与えな いようご注意ください。漏れの原因となります。

6. シート・リテイナー用スパナを使用して、シート・アセンブリーを緩 めて取り外します。**シート・リテイナー**および**シート**を廃棄します。



7. ボディを逆さにして、ポペット、スプリング·リテイナー、ポペット・ スプリング、ポペット・シール・リテイナーを取り外して廃棄します。



8. シール取り外し用ツールをボディにねじ込み、ポペット・シー ル/ポペット・シール・スプリングを取り外します。



9. 先の細いプライヤー等を使用して、リティナー・リングを取り 外し、フィルターおよびフィルター・リングをボディの一次側 (「HP」とマーキングされている側) から取り外します。



再組み立て方法

注記:すべての部品およびツールがクリーンで損傷がないことを確認してください。

10. フィルター・リング、フィルター (粗い面を外側)、リテイナー・リングの順に、ボディの一次側(「HP」とマーキングされている側) に差し込みます。



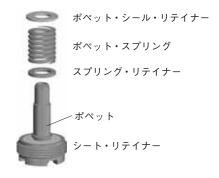
11. ポペット・シール挿入用ツールを使用して、ポペット・シール/ ポペット・シール・スプリングをボディに差し込みます。その際、 ポペット・シール/ポペット・シール・スプリングのオープン・ エンド (開口部) を上向きにしてください。



12. **シート**を**シート・リテイナー**に差し込みます。その際、シートの溝を上向きにしてください。



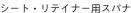
13. ポペットをシート・リテイナーにセットします。スプリング・リテイナー、ポペット・スプリング、ポペット・シール・リテイナーをポペット端面の露出部分にセットします。



14. ボディを逆さにして、**シート・アセンブリー**をボディにねじ込みます。



15. シート・アセンブリーを 17.5 N·m のトルク値で締め付けます。 注記:ボディ上のダイヤフラムとのシール面に損傷を与えないようご注意ください。漏れの原因となります。





16. **ダイヤフラム**をボディに取り付けます。その際、ダイヤフラム の直径の大きいドーナツ状の凸部がボディ側に向くようにして ください。



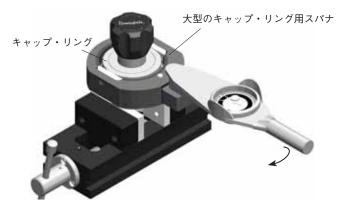
17. **ストップ・プレート**を**ダイヤフラム**上に取り付けます。その際、ストップ・プレートの**突起部**がダイヤフラムとは逆向きになるようにしてください。



18. 圧力調整スプリングをキャップ・アセンブリー内に入れ直します。



19. キャップ・アセンブリーをボディにねじ込み、**キャップ・リング** を 240 N·m のトルク値で締め付けます。



- 20. レギュレーターのテストを行い、正常に機能することを確認します。
- 21. 誤操作防止ナットを使用する場合は、二次側圧力を設定した後で、 誤操作防止ナットをステムにねじ込みます。ナットを 13.5 ~ 17 N·m のトルク値で締め付けます。

製品の詳細につきましては、www.swagelok.co.jp をご参照ください。

この日本語版取り扱い説明書は、英語版取り扱い説明書の内容を忠実に反映することを目的に、製作いたしました。日本語版の内容に英語版との相違が生じないよう、細心の注意を払っておりますが、万が一相違が生じてしまった場合には、英語版の内容が優先されますので、ご留意ください。

Swagelok—TM Swagelok Company © 2010 Swagelok Company September 2010, R0 MS-CRD-0137J-E A11P